

令和4(2022)年度 創竹会総会報告

議 事

- ・令和3年度事業報告、同決算報告、および同監査報告
- ・令和4年度 創竹会役員選出
- ・令和4年度 事業計画案、同予算案
- ・特別寄付

令和4年6月18日(土)第22回創竹会総会が開催され、活発な質疑応答が行われました。全議案とも滞りなく可決承認されました。



令和4年度 役員

会 長	古谷顯史郎	荒井 真美	遠藤 佳代
副会長	宇田川耀平	五藤みち子	雲雀寿美子
	武居 哲洋	石井 久子	山崎 玲依
	飯田 道郎	山本 亨子	岡崎美弥子
	阿部 徹	今関真悠子	林 靖子
	大竹新太郎	時田 由女	長谷あゆみ
	曾根 章生	千葉 美和	橋爪 裕美
	高畠 裕	笠井 彩	富安 麗子
顧 問	二瓶 好正	監 事	加藤 太智
	三嶋 明		神沼 厚史
	村上 一路		
	荒井 正剛		
	勝岡 幸雄		
理 事	阿部 芳枝		
	奥津 浩美		
	中原由佳里		
	丸山 正江		

創竹会だより

No.22

令和4年10月1日発行

竹早中学校創立75周年を迎えて



創竹会会長
古谷顯史郎

会員の皆様には、平素より教育後援会「創竹会」の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

創立75周年記念事業につきましては、平成30年から特別寄付の募集を始め、同窓会・PTAから各500万円、会員の皆様から2500万円の寄付金が集まりました。これにより計画の目途がつかしました。皆様のご支援に心より感謝いたします。体育館の改修工事は、平成30年夏休みに音響機器を中心に改善、昨年の夏休みに体育館床材の張替え、今年の夏休みに音響改善の追加工事を行い完工いたしました。来年3月に予定されて

おります記念式典は、感染症に十分注意し、学校・PTA・同窓会と連携、協力し開催準備を進めて参ります。

21年目を迎える創竹会は、昨年度、皆様の寄付から、生徒が安全・安心な学校生活が送れるようコロナ対策として、校舎内抗菌コーティング、二酸化炭素濃度計の購入、保健室の移動に合わせ床洗浄・荷物移動等にご協力いただきました。また、未来の学校プロジェクトの一環で、数学教室「SUGOI部屋」を改修し、2面の大型スクリーンとプロジェクターの設置、可動式の机と椅子、OAフロアーの設置を行いました。

また、竹早中学独自の多様性の教育研究についての書籍が発刊されました。この研究は、今後の国公立学校の指針と成り得る研究と思えますので更なる進化を期待しております。

大学からの予算は、生徒一人当たり1万円を切っており、必要最低限の学校運営もままならない状態です。教育後援会として役割を果たすべく、創竹会を益々存在感の有る組織にしていこうと、会員の皆様のさらなるご協力とご支援をお願い申し上げます。

75年間の歴史と伝統は、現在の中学校の根幹をなしている「主体性、自主性、多様性」へ繋がっております。結びになりますが、学校の更なる発展と進化を祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

創竹会顧問就任のご挨拶



竹早中学校前副校長・創竹会顧問
勝岡 幸雄

まず何よりも会員の皆様には、コロナ禍で大変な時期にも関わらず、日頃の多大なご支援に感謝申し上げます。

私は、今年度より教育後援会創竹会の顧問を拝任いたしました。振り返りますと、竹早中学校での主幹及び副校長在職10年余りの間に、PTA・同窓会・創竹会の理事及び役員の方々とお話しする機会が多々あり、皆様の竹早中学校への愛情を強く感じていました。

特に、国立大学法人附属学校が直面する教育環境に影響を与える経済的危機

に対して、理事・役員の方々は自分事として憂慮されてきました。そうしたお心の高まりが多くの方々へ伝わり、創竹会への加入や経済的支援へと繋がったと確信しています。

今年度は、竹早中学校創立75周年の年にあたります。記念事業として進められてきました体育館床及び音響改善が、皆様のご支援で実現できました。

各教室のエアコン設置はじめ、ICT等の教育機器充実、日用品購入まで創竹会からの支援で賄われています。私としましては、生徒が安心して学校生活を送れる環境がこのように整備されていくのを目の当たりにし、感謝に堪えません。

皆様への感謝の気持ちは言葉では言い表せないことを自覚しつつ、だからこそ微力ではありますが、創竹会の一員として精一杯頑張りますことをお約束し、挨拶に代えさせていただきます。

今後ともご支援の程、宜しく願いいたします。

「竹早」×「多様性」でえがく未来 ～多様性を理解する、活かす教育実践～



■著者：東京学芸大学附属竹早中学校
■税込価格：2,530円
■ISBN：9784491047713
■版型：B5判・122頁

第1章 理論編
多様性(教育)研究の流れ
「多様性の教育」の研究の目的・経緯・意義

第2章 実践編
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭科、英語、道徳、養護実習

第3章 展望編
【鼎談】「竹早」×「多様性」の現在と未来のあり方
一竹早中学校の教育実践を多様性の観点から見つめ直す一
COLUMN
1.竹早中学校における「総合的な学習の時間」の取り組み
2.“ほんとうの運動会”を創り続けるわたしたちを目指して
3.多様性と「文研」「成果」と「プロセス」の多様性
4.本校の委員会活動
5.部活動こそ多様性の宝庫―チームスポーツの観点から―
6.校外学習
7.多様性という視点で見た生徒関係の考察
8.真の理解に基づく多様性を目指して
9.多様な考えを「まず、認め合う」文化
【多田孝志先生(目白大学名誉教授・金沢学院大学教授)研究協力】

●上記ネット通販でご注文ください。
他ネット書店でも購入可。
※お近くの書店様でもお取り寄せ注文が可能です。このチラシをお渡し下さい



竹早中学校では、研究成果の書籍を発刊することとなりました!!書籍販売の収益は生徒たちの教育活動のために役立ててまいります。ご購入をご希望の方は、上記QRコードからのネット注文が、学校までお問い合わせください。
takechu@u-gakugei.ac.jp

創立75周年にあたって



学校長
藤本光一郎

日頃より本校へのご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

いよいよ創立75周年の年となりました。75年の間に1期から73期まで、およそ13,000名の卒業生が本校を巣立ち、様々な分野で幅広く活躍しています。これらの卒業生の方々、現在在籍している生徒たち、そして保護者や教職員なども含めた強い絆が本校の何よりの宝物です。創立70周年記念誌「2017育み培い」には、本校が大切にしている子どもの主体性や個性を伸ばす教育が、創立時から脈々と引き継がれている様子が描かれています。今回の75周年については、記念式典に加えて体育館改修の記念行事が進んでいます。皆様から貴重な寄付をいただき、5年計画で床の改修と音響改善を進めて参りました。昨年の夏に床改修が終わり、今年の夏に音響改善工事を行って完了予定です。今回のような大規模な工事を、創竹会・同窓会・PTAが一体となって実現させた例は全国的に見ても珍しいと聞いています。2023年3月には、お披露目もかねた記念式典を実施する予定です。

また、近年本校では多様性の教育について学校を挙げて研究してまいりましたが、それをまとめた書籍が2022年3月に出版されました^(注1)。多様性を理解し活かすことを目指す授業などが活写されておりますので、ぜひ手にとっていただければと思います。

さらに、大学や企業にも参加いただき、幼小中連携で実施している「未来の学校 みんなで創ろう。プロジェクト」は3年目を迎え、授業だけでなく学校の在り方などについて、多岐にわたった研究を行っております。この3月には高速通信環境を備えた通称「SUGOI部屋」が整備され、様々な授業や活動に使われております。大学のサイトに本プロジェクトのコーナー^(注2)もありますので、ご覧いただければ幸いです。

最後に、会員の皆様のますますのご活躍とご多幸をお祈り申し上げるとともに、引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

注1 「竹早」×「多様性」でえがく未来 ～多様性を理解する、活かす教育実践～
東洋館出版社 2022年出版

注2 <https://edumotto.u-gakugei.ac.jp/mirainogakkou/>

編集後記

創竹会の活動について理解を深めていただけるよう「創竹会だより」を発行しております。皆様方にご協力いただいた特別寄付を元に行った、竹早中学校創立75周年記念事業である体育館の壁の音響改修工事や、「未来の学校みんなで創ろう。プロジェクト」企画によるSUGOI(Smart Unlimited Growing Open Innovation)部屋について特集しました。

今後とも、子どもたちが豊かで実りある学校生活を送れるように、教育環境設備向上のために全力で取り組んでまいります。会員の皆さまには引き続きご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

～創立75周年記念事業～ 体育館の壁の音響改修工事が完工しました!

竹早中学校の体育館は2011年の東日本大震災で被災し、これまで段階的に改修を行ってきました。昨年は床の改修工事を行い、安全性・メンテナンス性が向上しました。

今年度は創立75周年記念事業の一環として、夏休みに体育館の壁の吸音材設置工事を行いました。耐震対策を目的とした天井軽量化に伴う吸音性の低下が懸念されていましたが、今年度の壁の吸音材設置により、竹早中学校の体育館の音環境は大幅に改善されました。



吸音材を壁に設置すると、音の反響を抑制させ、残響の大きさや長さを適切なものにしてくれます。合唱コンクールや講演会、卒業式等では、程よく響き、聞き取りやすい音環境となります。

「未来の学校 みんなで創ろう。プロジェクト」 SUGOI(Smart Unlimited Growing Open Innovation) 部屋

2020年、東京学芸大学・20社の企業・教育委員会等がワンチームとなり竹早地区で連携し、「未来の学校みんなで創ろう。プロジェクト」が始動しました。

プロジェクトの一環として竹早中学校では、1階数学室を「SUGOI (Smart Unlimited Growing Open Innovation) 部屋」とし、6Gの実用化や、前後壁面の全面スクリーン化、可動式机・椅子、床のOAフロア化など、教員や生徒の企画した構想を実装し、未来の学校の理想モデルを構築しています。



SUGOI 部屋



可動式机・椅子



可動式照明



プロジェクター

OAフロア

新型コロナウイルス感染対策「子ども達に安心・安全を」

竹早中学校では、新型コロナウイルス感染対策として学校内の床に抗菌・抗ウィルスコーティングを導入しています。効果は1年間持続し、子どもたちの掃除の負担も低減されました。

また、二酸化炭素濃度計を各教室に設置し、空間の密を感じて、適切な換気を徹底しています。創竹会では、コロナ禍の混乱の中でもこのような緊急対応を行い、子どもたちの安心・安全を第一に活動しています。



二酸化炭素濃度計



被服室



廊下

伝統の継承と進化

副校長
森 顕子

会員の皆様、とうとう3年目を迎えたコロナ禍中において、竹早中学校に多大なるご支援を賜りまして、心より御礼申し上げます。子どもたちの安全を担保するために、「今」必要な物がある、といった場面で、どれほど心強く思ったことでしょうか。国や大学からの支援ももちろん届きますが、「今、必要」に対応することができているのは、皆様のおかげです。行動制限を行わず、活動を開いていく、という国の方針に沿いつつも、やはり子どもたちの安全を第一にリスクマネジメントを行いながらの学校運営でした。

校外学習は、それぞれの学年が3日間を使って、様々な活動を設定しました。グループ活動もほとんど経験がなく、ひいては集団行動の訓練もできていない状態ですから、日帰りの様々なプログラムでの経験は貴重なものだったと思います。それを活かし、運動会も文研も従前の姿に近づけるべく工夫しているところです。伝統を継承しさらなる進化をとげていく。これからの竹中の姿を見守っていただきたく思います。

創竹会とは？

創竹会は正会員(在校生の保護者)と賛助会員(正会員資格を有しないもので本会の趣旨に賛同する個人・法人・団体)から構成されている教育後援会です。会員の皆様から頂いた会費・寄付金は様々なところで生徒たちのために役立てられています。卒業後は、賛助会員としてご協力くださいますようお願い申し上げます。

「特別寄付」へのご協力をお願い より良い教育環境の実現のために

皆様からの多大なるご支援ご協力のもと、体育館の音響改修工事を無事に終えることができました。心より御礼申し上げます。限られた予算の中、子どもたちのより良い教育環境を実現するため、会員の皆様に「特別寄付」のお願いです。国立大学法人を通した竹早中学校への「特別寄付」は、所得税制上、寄付金控除の対象となり、東京学芸大学から寄付金領収書が発行されます。1年を通して寄付金は募集しておりますが、大学からの寄付金領収書発行手続きには時間が必要なため、領収書が必要な場合は9月30日をもって締め切らせていただいております。1口10,000円で1口以上、何口でも結構です。振込取扱票に下記を明記の上、お振込みください。振込手数料は誠に勝手ながら各自ご負担ください。

口座番号: ゆうちょ銀行 00180-9-392665

加入者名: 創竹会

通 信 欄: 在籍期と生徒氏名(〇〇期 竹早太郎)

または卒業生氏名

ご依頼人: 領収書に記載する方の住所、氏名

皆様からのご支援は、以下のように使われています。(一例)

- ・ 教科の備品・消耗品・新刊図書を購入
- ・ 部活動活動費(登録料・ボール等購入費)
- ・ 空調設備の設置・保守・教室校舎の充実
- ・ ICT関連設備の更新、ソフト資材の充実

2004年度に国立大学が法人化されて以後、国からの運営費交付金は毎年1%ずつ削減され、不足分は外部の研究費や寄付金で独自に補っています。大学からの予算は限られており、財政的に大変厳しい状況が続いております。皆様からの会費・寄付金は、子どもたちのより良い教育環境実現のための貴重な財源です。引き続きのご支援ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

ご協力よろしく
おねがいします。